



**校内農業鑑定競技会**

6月13日（木）午後、県大会への学校代表を決める農業鑑定競技会が行われました。県大会の上位入賞者は、全国大会へ出場します。農業・園芸・畜産・食品・生活の各部門ごとに40題ずつ出題され、生徒たちは動物や植物などの写真を見て、正解を考えます。1問につき制限時間は20秒なので、じっくり考えながらも素早く解答を選んでいかなければなりません。この競技会の結果は後日分かります。ここで、生徒たちの感想をご紹介します。

●3年 農業経営科 平田 雄太郎「けっこう難しかったです。特にバイオが難しい。」

●3年 生物工学科 竹之下 蓮「これまで3年間の中では一番よくできたと思います。」

**第197号**

令和元年7月1日  
編集・発行  
市来農芸高校広報係  
いちき串木野市湊町160  
Tel (0996) 36-2341  
発行責任者  
校長 倉岡 八郎



●3年生活科 坂元 綾夏「前もって勉強していたので、余裕を持って解くことができました。」

●3年生活科 堤友乃花「1・2年の頃より知識も増えて、分からなかったところも分かるようになった。」

●2年農業経営科 河野秀太「前半はよかったが、後半から難しくなった。」

●2年生物工学科 青井 渡一「勉強したおかげで、去年よりできた。」

●2年生活科 下村 璃乃「去年よりできなくて残念。」



**県家畜審査競技会  
最優秀賞！  
（肉牛の部）**

1年 生物工学科  
中木屋 未歩

家畜審査競技会では、農家さんが出品してくださった育成牛4頭、仔牛4頭にそれぞれWからZまでの記号がつけられ、どの牛が一番優れているかを審査します。今回は、育成牛から資質、後駆、品位の3つの部位と全体の評価が出題され、仔牛からは全体の評価が出題されました。私は、「品位」と言われたときにとっさに思い出せず、そこで時間を使ってしまいました。仔牛については、審査前に見せていただいたビデオを思い出して選ぶことが

とができました。

最優秀賞として自分の名前が呼ばれたときは、とても信じられず、賞状を渡されたときも緊張して現実味がありませんでした。「おめでとう」という言葉を掛けていただき、帰りの車の中でようやく実感することができました。この最優秀賞は、自分の力だけで取れたものではありません。先生方や先輩方の丁寧かつ熱心な御指導のおかげで、今回の賞をいただくことができました。自分自身はまだ未熟で、勉強が足りていません。これからの部活動の中でも、習ったことを復習し、もっと多くのことを学んでいきたいです。

**家庭クラブ総会**

6月10日（月）1限目、家庭クラブ総会が開かれました。家庭クラブとは、勤労・創造・愛情・奉仕といった4つの基本精神のもとに、高校生が自ら各学校単位で活動を推進するための全国組織です。本校では、1・2年生全員と3年生活科の生徒が会員となっています。様々な研究発表大会への参加や11月の本校生産物即

売会での食物バザーへの出品などを行っています。そのような活動の中でも特に力を入れているのが「お弁当コンテスト」です。7月・8月に生徒が自ら作り、栄養バランスや盛り付けに工夫を凝らしたお弁当の写真を撮り、それを広幅用紙に貼り付け一覧にします。そして、文化祭等で投票をしてもらい、上位のお弁当を決定します。普段の授業で育てた生き物や野菜が、どのような形で食卓に並べば食事がより豊かなものになるか、じっくり考えるよい機会になっています。総会当日、聞き手の生徒たちに折りたたむと絵本になるように切り込みが入った説明用の用紙が配られ、家庭クラブがどのようなものであるか分かりやすく説明がされました。



日常の風景



毎週月・水・金の放課後、1年生から3年生の生物工学科の生徒たちは、交代で「農場当番」を担当しています。これは授業の一環であり、牛・豚・鶏、そしてサツマイモなどの野菜のお世話を行います。生き物の相手をする事は、大変なことではありますが、生徒たちは授業での実習やこの当番活動を通じて、命の大切さを学び、自分たちの活動が生き物の成長には絶対に欠かせないものであることを実感しています。

職員コラム

大切なこと

私は、今年4月に本校に赴任しました。春休みの間に学校の敷地内をひと通りぐるっと見て回ったのですが、私はこれまで普通科、商業科のある学校しか勤めたことがなかったもので、見るもの全てが新鮮でした。野菜の苗や花が、ビニールハウスの中で大切に育てられていました。また、牛、豚、そして平飼いされている鶏を見たときは、思わず「ありがとう」と声を掛けました。普段の食事は、全て大切に育ててくれた人、そして育てられた命を届けてくれる人がいるから成り立つのだと改めて思いました。そして、食事の時は「いただきます」と、これまで以上に心を込めて言うようになりました。

現在、赴任して3ヶ月が過ぎました。私が感じている本校の印象は、①しっかりと挨拶ができる②清掃が行き届いており、校内が清潔に保たれている③全校朝礼などの集合が早いなどが挙げられます。少し難しい話になりま

すが、これらは非認知能力に関する事柄です。非認知能力とは、「成績などとは違い、簡単に数字では測れない人間の能力」です。アメリカのある学者は、「大人になってからの幸せや経済的安定には、非認知能力を育むことが大切である」と述べています。集中力、粘り強さ、意欲、自分で考える力、コミュニケーション能力などがそれにあたります。私はこれまで3回、舎監として寮に泊りました。入学したての1年生も食事の準備をテキパキとする姿には、感動すら覚えました。生徒たちの非認知能力の大半は、この寮生活で養われているように思います。市来農芸高校は、人生において必要な能力を身につけるのに最適な環境にあります。生徒の皆さんの益々の成長を期待します。

（英語科 渡邊 秀晃）



7・8月の行事予定

【7月】

- 1日（月） 期末考査（3日目）
- 2日（火） "（4日目）薬物乱用防止教室
- 8日（月） 全校朝礼 生徒会・農ク役員改選
- 9日（火） 農業技術検定事前学習
- 10日（水） 第2回農業技術検定
- 12日（金） 第1回学校関係者評価委員会
- 16日（火） 子牛せり市
- 17日（水） クラスマッチ
- 19日（金） 終業式
- 22日（月） 中学生の宿泊体験学習
- 23日（火） "
- 30日（火） 県農業鑑定競技会

【8月】

- 6日（火） 第62回九州学校農業クラブ連盟発表
- ~8日（木） 大会
- 9日（金） 子牛せり市
- 27日（火） 中学生の1日体験学習

農芸市場だより

7月の農芸市場は、2, 9, 16日(火)14:30からです。

8月は休みとなります。9月は9/10日から再開予定です。

<野菜> キュウリ ミニトマト ナス パプリカ オクラ  
各袋 100円

<卵> Lサイズ 220円  
Mサイズ 200円  
MSサイズ 150円



<加工品> 豚味噌、ちりめん味噌（1缶）各250円  
カレー風味豚味噌 他 瓶類 各200円  
イチゴジャム（1瓶）200円  
梅ジャム 250円、梅エキス 1000円

※内容が変更になる場合があります。